



平成25年10月9日  
国土交通省中部地方整備局  
港湾空港部

## お知らせ

### 第10回美しい中部のみなとまちづくりフォーラム 「みなとがつくる名古屋の新たな魅力」が開催されます。

#### 1. 概要：

きたる11月8日（金）に、名古屋港の新たな魅力を発掘することで、名古屋をもっとにぎわいのある街にするにはどうすればよいかを考えるため、第10回みなとまちづくりフォーラム「みなとがつくる名古屋の新たな魅力」が名古屋市工業研究所にて開催されます。

名古屋には、名古屋城など歴史・文化を楽しめる場所が多くあり、近年は海外からも多くの観光客が訪れています。さらに、2027年にはリニア中央新幹線が東京-名古屋間で開通し、名古屋へのアクセスがより便利になることで、大勢の観光客やビジネス客が訪れ、にぎわいが増すことが期待されます。

名古屋港は、中部圏のものづくり産業を支える物流の港として、着実に発展を遂げてきましたが、反面、にぎわいや交流の拠点としては、名古屋港水族館やリニア・鉄道館、中川運河などがあるにもかかわらず、中心部からのアクセスや、親水性の面などさまざまな課題があります。

そこで、名古屋港のもつ潜在的な魅力や新たな魅力を発掘し、さまざまな課題の解決策を考え、名古屋の街を「もっと来たくなる街、住みたくなる街」にするにはどうすればよいか、みなさんで考える機会を設けたいという主旨のもと、11月8日に第10回美しい中部のみなとまちづくりフォーラムが開催されます。

2. 日時：平成25年11月8日（金）13：15～16：30

3. 場所：名古屋市工業研究所  
（名古屋市熱田区六番三丁目4番41号）

4. プログラム：別添参照
5. 入場料：無料（会場の都合上、事前登録制とさせていただきます。）
6. 定員：300名程度
7. 申し込み方法：別添参照
8. 主催：美しい中部のみなとまちづくりフォーラム実行委員会  
（事務局：都市環境ゼミナール）
9. 後援：国土交通省中部地方整備局、名古屋市、名古屋港管理組合、一般財団法人  
みなと総合研究財団、NPO法人伊勢湾フォーラム
10. 取材：自由（会場の都合上、取材の際は別紙により事前にご登録をお願いいたし  
ます。）
11. 配布先：中部地方整備局記者クラブ、名古屋港記者クラブ、港湾新聞、  
港湾空港タイムス、日本海事新聞、海事プレス

問い合わせ先：

（フォーラムの内容に関する問い合わせ）

中部地方整備局港湾空港部港湾計画課

木全(きまた)・新見(にいみ) TEL:052-209-6323

FAX:052-203-9739

（参加申し込みに関する問い合わせ）

中部地方整備局港湾空港部

名古屋港湾事務所企画調整課

黒川(くろかわ)・高須(たかす) TEL:052-651-6763

FAX:052-652-0303

(別紙)

## 「第10回 美しい中部のみなとまちづくりフォーラム」

### 取材申込表

※委員会当日の取材をご希望の場合は、本紙にて10月25日(金)18時までに申し込みをお願いします。

FAX送信先：052(652)0303

中部地方整備局名古屋港湾事務所企画調整課 宛

|                   |   |
|-------------------|---|
| プレス機関名            |   |
| お名前<br>※複数の場合は代表者 |   |
| 取材人数              | 名 |
| ご連絡先電話番号          | - |

取材申し込みに関する問い合わせ先

国土交通省 中部地方整備局 港湾空港部

名古屋港湾事務所 黒川(くろかわ)、高須(たかす)

電話：052(651)6763



第10回  
美しい中部の  
みなとまちづくりフォーラム

入場無料

みなとがつくる  
名古屋の新たな魅力

平成25年11月8日(金)

13:15~16:30 フォーラム 場所/名古屋市工業研究所



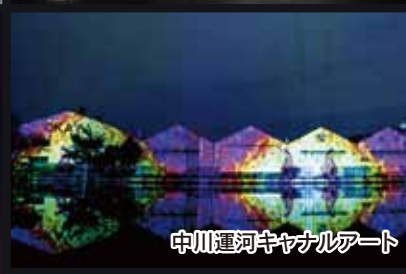
中川運河ドラゴンボートレース大会



トリア・鉄道館



名古屋みなと祭花火大会



中川運河キャナルアート



クルーズ船寄港



名古屋港水族館



飛鳥島頭コンテナターミナル

- 基調講演 加藤 義人 (三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社政策研究事業本部名古屋本部副部長)
- 江崎 貴久 (有限会社オズ 代表取締役)
- 基調報告 松林 正之 (一般社団法人中川運河チャンネルアート 理事長)
- パネルディスカッション
- パネリスト
- 加藤 義人 (三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社政策研究事業本部名古屋本部副部長)
- 江崎 貴久 (有限会社オズ 代表取締役)
- 松林 正之 (一般社団法人中川運河チャンネルアート 理事長)
- 村上 廣 (特定非営利活動法人伊勢湾フォーラム 理事長)
- 古橋 敬一 (港まちづくり協議会 事務局長)
- 清里 千聖 (「OS☆U」キャプテン)
- 高橋 萌 (「OS☆U」メンバー)
- コーディネーター
- 伊藤 達雄 (都市環境ゼミナール 会長)

名古屋には、名古屋城など歴史・文化を楽しめる場所が多くあり、近年は海外からも多くの観光客が訪れています。さらに、2027年にはリニア中央新幹線が東京 - 名古屋間で開通し、名古屋へのアクセスがより便利になることで、大勢の観光客やビジネス客が訪れ、にぎわいが増すことが期待されます。

名古屋港は、周辺の自動車・精密機械産業など、中部圏のものづくりを支える物流の港として、着実に発展を遂げてきました。しかし、にぎわいや交流の拠点としては、名古屋港水族館やリニア・鉄道館、中川運河などがあるにもかかわらず、中心部からのアクセスや、親水性などの面で課題があります。

そこで、名古屋港のもつ潜在的な魅力や新たな魅力を再発見し、さまざまな課題の解決策を考え、名古屋の街を「もっと来なくなる街、住みたくなくなる街」にするにはどうすればよいか、この機会にみなさんと考えてみませんか？

〈お問い合わせ先〉美しい中部のみなとまちづくりフォーラム実行委員会  
国土交通省 中部地方整備局 名古屋港湾事務所 企画調整課  
TEL.052-651-6763 FAX.052-652-0303

主催：美しい中部のみなとまちづくりフォーラム実行委員会（事務局：都市環境ゼミナール）  
後援：国土交通省中部地方整備局、名古屋市、名古屋港管理組合、（一財）みなと総合研究財団、NPO 法人伊勢湾フォーラム  
※写真提供：名古屋港管理組合、一般社団法人中川運河チャンネルアート

〈基調講演者、基調報告者、パネリスト プロフィール〉



加藤 義人 (かとう よしと) 三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株) 政策研究事業本部 名古屋本部 副部長 兼 主席研究員  
岐阜市出身。東京理科大学理工学部 土木工学専攻修了。1987年に(株)野村総合研究所入社。1995年には、(株)東海総合研究所に移籍。その後、合併を経て現職。「社会資本整備計画」、「経済効果分析」、「公共経営(PFI/PPP等)」をテーマとした調査・コンサルティングに従事。近著に「リニア中央新幹線がもたらす効果と地域づくり考」(地域開発2011.12)。



江崎 貴久 (えざき きく) 有限会社オズ 代表取締役  
京都外国語大学外国語学部英米語学科卒業。1996年エトワール海渡東京本社就職後、帰郷し「有限会社 菊乃」を設立。同時に代表取締役に就任。2000年には、有志とともに有限会社オズとして「海島遊民くらぶ」を立ち上げ、離島をフィールドに自然や生活文化を通して環境と観光、教育と環境を一体化させたエコツアーを展開。現在、地元の鳥羽市エコツーリズム推進協議会会長も務めながら、漁業や観光、教育に関わる行政委員を務め、次世代のリーダー・人材育成・地域全体での資源活用のあり方を研究しながら実践するとともに、地域の活性化に取り組んでいる。



松林 正之 (まつばやし まさゆき) 一般社団法人中川運河チャンネルアート 理事長  
東京大学農学部卒業後、昭和41年大成建設に入社し、平成16年退社。(一社)日本プロジェクト産業協議会 主席研究員。美浜町竹林整備事業化協議会理事、NPO法人「どんぐりモンゴリ」副理事長、「名古屋大学星の会」役員も務める。座右の銘は「志と夢」。



村上 廣 (むらかみ ひろし) 特定非営利活動法人伊勢湾フォーラム 理事長  
名古屋市出身。名城大学第一理工学部 土木科卒業後、㈱セントラルコンサルタントの港湾部に配属、港湾計画・設計に従事する。その後、㈱ミタコンサルタントを設立し、主に伊勢湾域の地方港湾の計画・設計に携わる。のち、実家の跡継ぎとして豊國神社宮司に就任、現在は名誉宮司である。伊勢湾フォーラムには設立時より理事として離島等沿岸域の振興に携わり、平成19年理事長就任。



古橋 敬一 (ふるはし けいいち) 港まちづくり協議会 事務局長  
愛知県出身。名古屋学院大学経済学部卒、同大学院経済経営研究科経営政策専攻博士後期課程修了、博士(経営学)。学部生時代には、米国アラスカへ留学、院生時代には瀬戸市中心市街地商店街のまちづくりに従事。東南アジア地域でワークキャンプや愛知万博におけるNPOプロジェクトなどにも従事。2008年4月より現職。



清里 千聖 (きよさと ちせい) (写真:左) 高橋 萌 (たかはし もえ) (写真:右)  
清里 千聖: 名古屋市出身の大学生で、アイドルグループ「OS☆U」のキャプテン。明るく気さくな性格の持ち主で、トークが得意。将来の夢はアナウンサー。  
高橋 萌: OS☆Uのメンバーで名古屋市出身の大学生。メンバー唯一の「メガネキャラ」でライブやイベントでは盛り上げ役として活躍。将来の夢は女優。



「OS☆U」とは  
・2010年8月に結成し、愛知県名古屋市大須を活動拠点に地域の様々なイベントでアイドルとしてパフォーマンスを行いながら、にぎわい創造・地域社会貢献を目指して活動をしている。  
・学業の傍ら大須などでのライブ活動を精力的に行うとともに、愛知県赤十字血液センターの「献血大使」や、あおなみ線のイメージキャラクター「あおなみ線隊24」など、多方面で活躍中。

〈コーディネーター〉

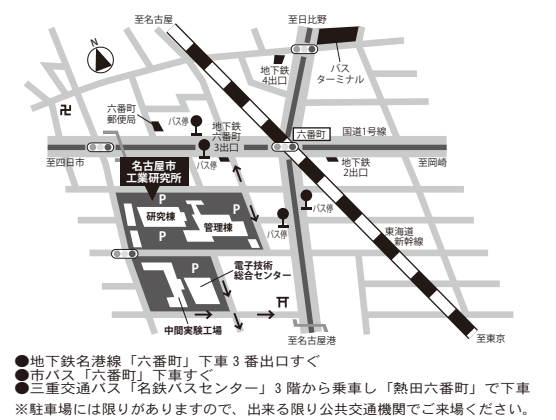


伊藤 達雄 (いとう たつお) 都市環境ゼミナール 会長  
1932年東京生まれ。1962年東京教育大学(現筑波大)大学院理学研究科博士課程修了、理学博士。三重大学教授、シカゴ大学招聘教授、三重大学人文学部長、四日市大学教授、名古屋産業大学学長を経て、現在、三重大学名誉教授、名古屋産業大学名誉学長、愛知工業大学客員教授。専門は都市地理学、地域経済学、地域政策論、環境政策論など。

■プログラム(予定)

- 第10回美しい中部のみなとまちづくりフォーラム
- 13:15 ~ 13:25[ 開会挨拶等 ]
  - 13:25 ~ 13:55[ 基調講演 (加藤義人氏) ]
  - 14:00 ~ 14:30[ 基調講演 (江崎貴久氏) ]
  - 14:35 ~ 15:00[ 基調報告 (松林正之氏) ]
  - 15:15 ~ 16:30[ パネルディスカッション ]

■会場案内図



第10回 美しい中部のみなとまちづくりフォーラム参加申込書 申込み期限：平成25年10月25日(金) 定員：約300名※先着順。定員に達し次第終了

◆参加をご希望の方は必要事項をご記入のうえ、FAX(052-652-0303)にて名古屋港湾事務所 企画調整課までお申し込みください。メールにてお申込みされる方は、①[事業所・団体名]②[住所]③[電話番号]④[参加者氏名]をご記入の上、info@pa.cbr.mlit.go.jp までメールをお送りください。

|         |                      |       |                             |
|---------|----------------------|-------|-----------------------------|
| 事業所・団体名 | ※個人でお申し込みの場合は記入不用です。 | 住所    | ※個人でお申し込みの場合は、住所を必ず記入して下さい。 |
| 電話番号    |                      | FAX番号 |                             |
| 参加者氏名   |                      |       |                             |
|         |                      |       |                             |